

# さくらの街REPORT

## 2014

### 平成26年度上半期 経営情報



(平成26年7月 さくらの街信用組合合併記念式典)

 さくらの街信用組合

笑顔満開 ずっとかわらぬ思いやり



## 目 次

---

目 次	1
ごあいさつ・上半期の業績について	2
預金、貸出金の推移	3
決算損益の推移	4
自己資本比率・自己資本額の推移	5
不良債権残高・不良債権比率の推移	5
主要経営諸指標	6
金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額	9
地域貢献	10
地域密着型金融の推進	11
文化的、社会的貢献	12
お客さまへ	13

## ごあいさつ

皆様には、日頃より格別のお引き立てを賜り心より御礼申し上げます。

さて、平成 26 年 7 月 22 日に太陽信用組合と五泉信用組合は対等合併し、新生「さくらの街信用組合」としてスタートいたしました。合併に際しまして、地域の皆様よりさまざまな心強いご支援を賜りましたことを、この場をお借りして重ねて御礼申し上げます。

アベノミクスにより、輸出産業を中心とした大企業は大幅に業績を回復したものの、当組合の営業地域では、景況感の改善がなかなか実感できないのが現状となっております。このような中において、当組合は地域の皆様のお役にたてるよう、より地域に密着した営業活動に努めてまいりました。

これからも、経営理念である「地域で生まれ、育てられ、そして地域と共に歩む協同組織金融機関」として、お客様とのふれあいを大切に、豊かな地域社会づくりに貢献する」ために、役職員一丸となって業務運営に努めていく所存です。

ここに、平成 26 年 9 月期の中間決算の内容をまとめたミニ・ディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただき、一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。



理事長 長谷川信一

### 上半期の業績について

預金残高は、合併記念預金の募集もあり主力の定期預金・定期積金が順調に推移したことから、55,051 百万円の残高となりました。

貸出金残高では、他金融機関との競争により個人ローン等では苦戦しましたが、積極的な営業活動により事業者向け融資が増加したことから 31,168 百万円の残高となりました。

収益面では、貸出金利息を含めた資金運用収益は、484 百万円を確保しましたが、合併費用約 35 百万円など経費の大幅増加により、本業での利益を表す業務純益△27 百万円となりました。平成 27 年 3 月期決算においては、業務純益は黒字を確保できる見込です。

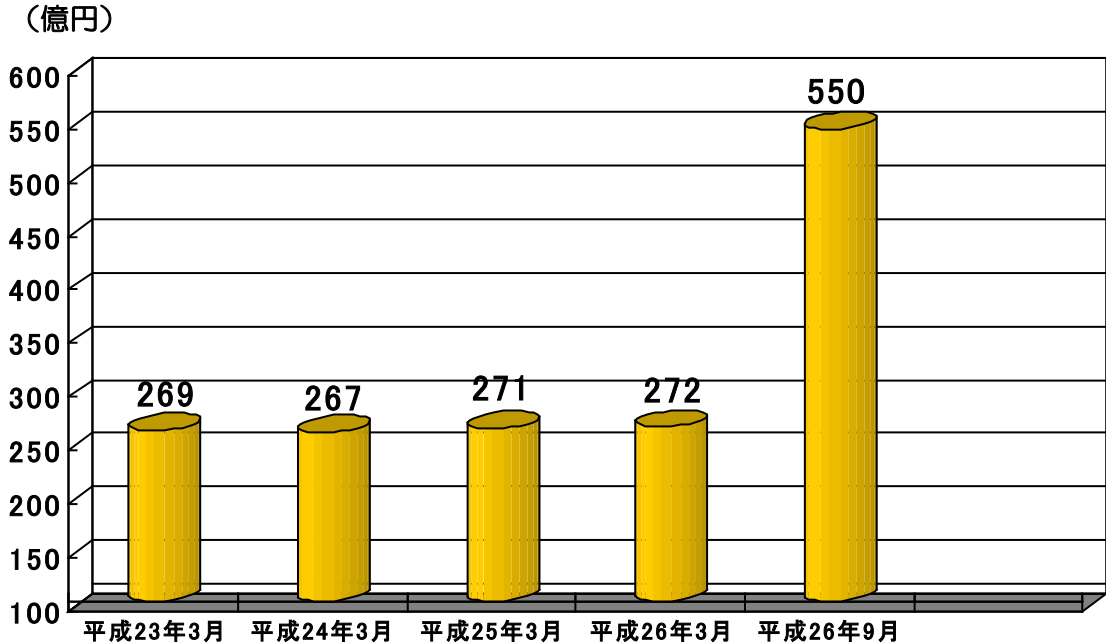
また、上半期に倒産の発生等はなく、保有有価証券の一部売却や過年度に償却した債権の回収益の計上により、当期純利益では 6 百万円の黒字を計上することができました。

(注) 次ページ以下の数値については、26 年 3 月期までは存続組合である太陽信用組合の実績を掲載し、26 年 9 月期は合併後のさくらの街信用組合の実績を掲載しております。

## 預金、貸出金の推移

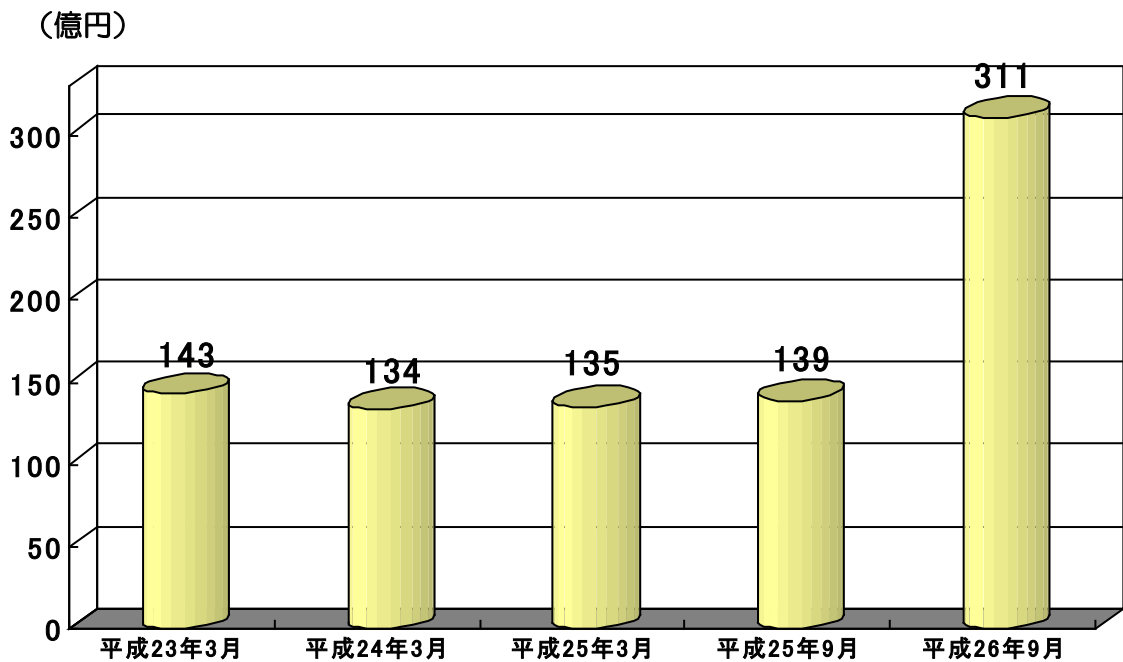
### 預 金

預金は「合併記念預金」が好評で順調に増加しました。26年9月期の預金のうち合併時に五泉信組がら引継いだ預金残高は259億円です。



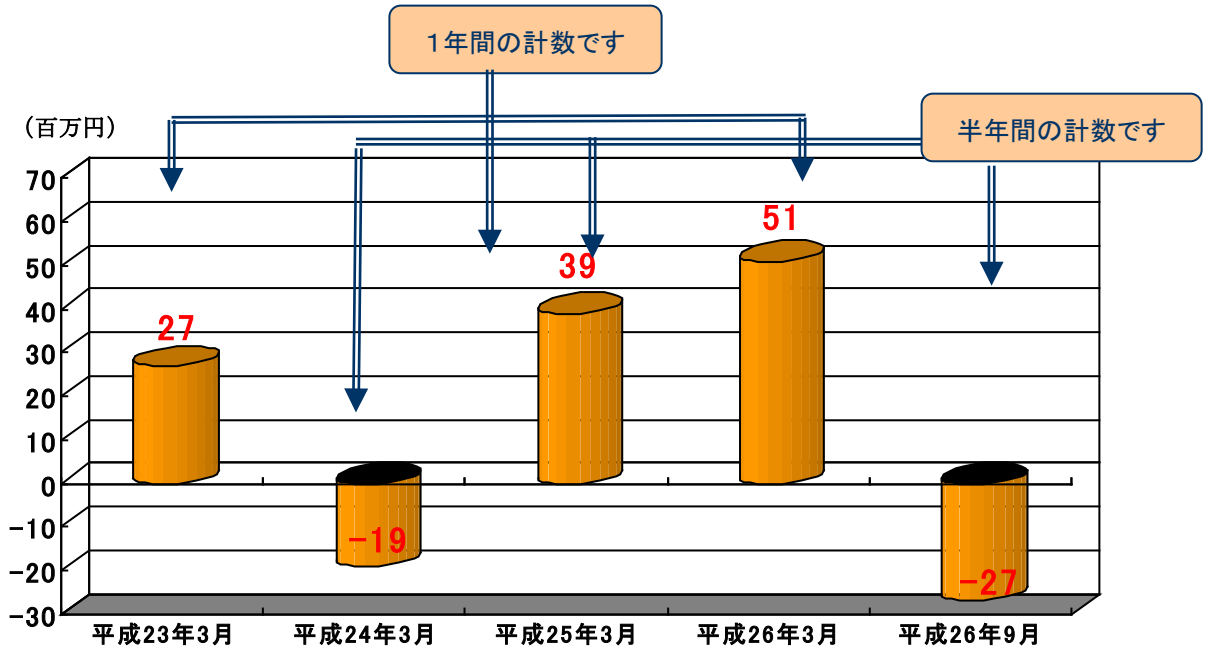
### 貸 出 金

26年9月期の貸出金残高のうち、合併時に五泉信組から引継いだ残高は180億円です。



## 業務純益

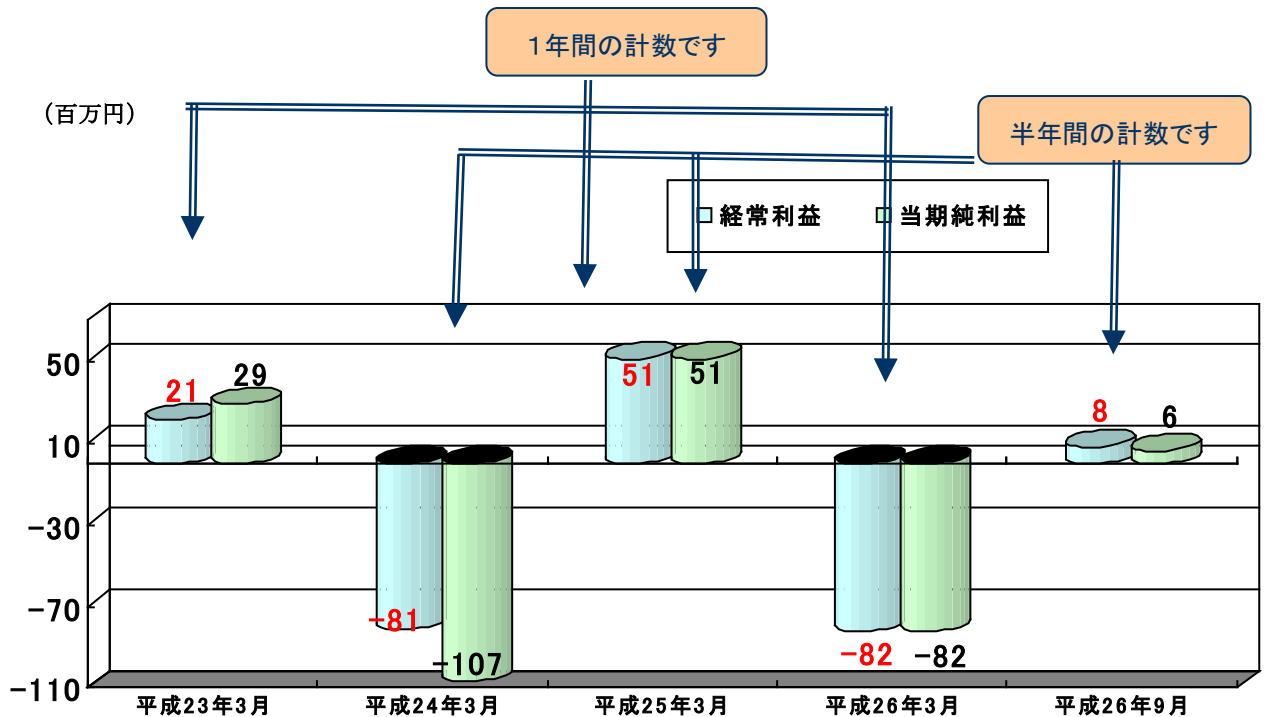
貸出金利回の低下と有価証券運用利回の低下で資金運用収益は若干計画を下回りました。また、合併に伴う費用約35百万円の支出があり、業務純益は△となりました。決算期（27年3月）にはプラスとなる見込みです。



(注) 業務純益とは、預金・貸付・為替業務など金融機関の基本的な業務の成果を示す指標です。具体的には、貸出金、預け金、有価証券の受取利息と手数料収入等から、預金利息、支払手数料、一般貸倒引当金、経費等を差し引いたもので、一般企業の営業利益に該当します。

## 経常利益、当期純利益・中間純利益

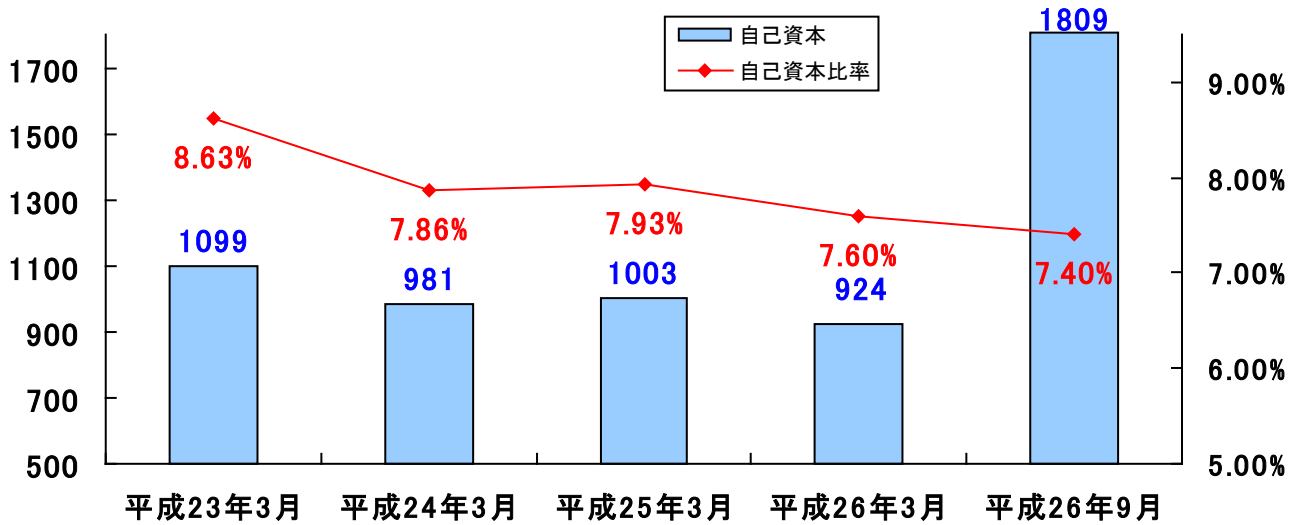
合併に伴う経費の支出はありましたが6百万円の黒字を確保しました。



(注) 「経常利益」とは、業務純益から個別貸倒引当金、貸出金償却等の臨時的費用を差し引き、株式売却益等の臨時的収益を加えた利益で、経営成績の実態を最も反映した計数です。「当期純利益」とは、経常利益からその年限りの特別な利益・損失や、法人税等を加減した最終的な利益です。

## 自己資本

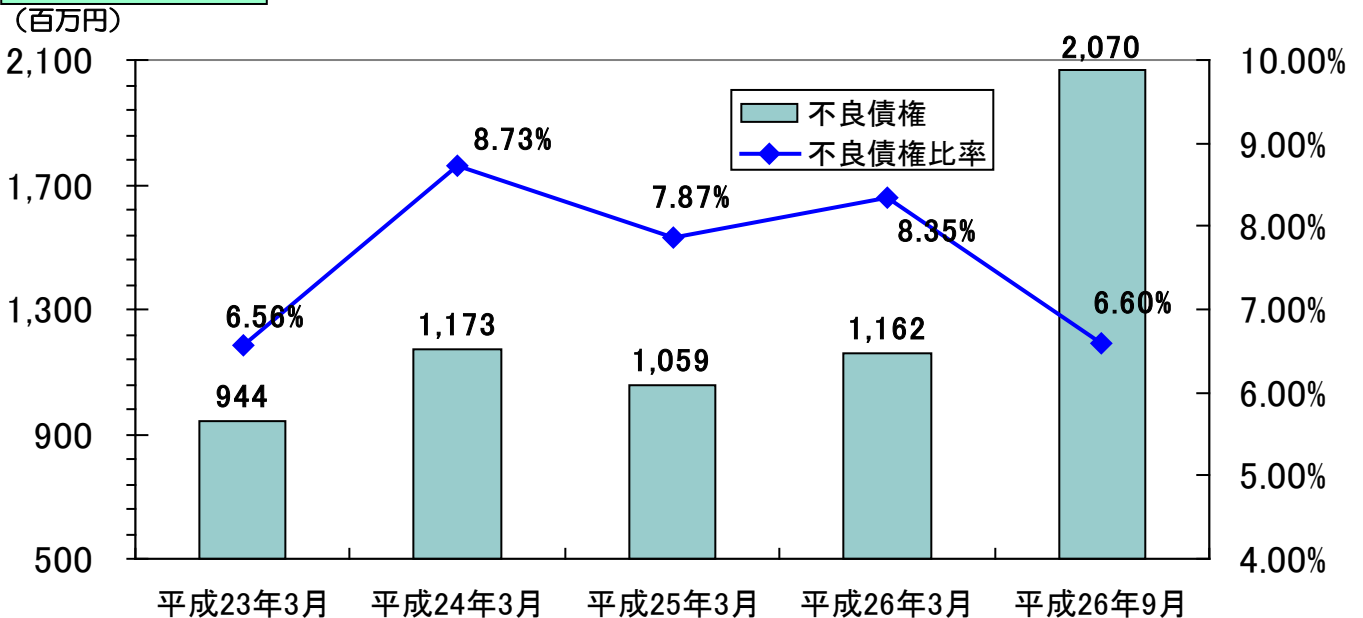
合併時に五泉信組から引継いだ純資産額は873百万円です。



(注) 「自己資本比率」とは、金融機関の体力を示す重要な指標であり、当組合では国内のみで営業を行う金融機関に必要とされる4% (国内基準) を大きく上回っています。自己資本とは、組合員からの出資金と内部留保の積上げである積立金等及び一般貸倒引当金で構成されております。

## 不良債権

不良債権残高は2,070百万円で不良債権比率は6.60%です。  
お取引先の経営改善支援に積極的に取り組んでおります。



(注) 不良債権とは、金融機関が融資したお金のうち、回収できなくなったり、回収できなくなりそうなお金のことです。不良債権の開示金額は、差し入れられた担保などを控除する前の金額で表していますので、公表された金額すべてが回収不能になるわけではありません。

## 主要経営諸指標

### 1. 貸借対照表

(単位：千円)

資産の部			
科目	平成25年9月期	平成26年9月期	平成26年3月期
現金	819,758	2,051,097	1,232,720
預け金	8,987,771	12,629,803	9,017,267
有価証券	5,569,446	10,824,694	3,832,364
貸出金	12,980,454	31,168,693	13,919,025
その他資産	203,520	267,515	200,096
有形固定資産	199,789	547,287	200,609
無形固定資産	4,492	7,471	3,916
繰延税金資産	4,764	4,764	4,764
債務保証見返	4,748	4,961	4,872
貸倒引当金	△277,535	△362,418	△176,619
(うち個別貸倒引当金)	△220,998	△243,372	△98,825
資産の部合計	28,497,209	57,143,872	28,239,019

負債及び組合員勘定の部			
科目	平成25年9月期	平成26年9月期	平成26年3月期
預金積金	27,543,260	55,051,107	27,212,995
借入金	—	145,000	—
その他負債	71,156	105,741	72,398
賞与引当金	12,441	22,290	12,012
退職給付引当金	32,709	41,738	38,393
役員退職慰労引当金	41,543	27,541	50,986
その他の引当金	2,171	4,364	2,212
繰延税金負債	11,003	11,003	11,003
債務保証	4,748	4,961	4,872
負債計	27,719,034	55,413,840	27,404,897
(純資産の部)			
出資金	417,616	663,973	412,428
利益剰余金	414,491	1,008,430	424,488
組合員勘定合計	832,107	1,672,403	836,916
その他有価証券評価差額金	△83,411	28,148	△32,275
評価・換算差額等合計	△53,931	57,627	△2,795
純資産の部合計	778,175	1,730,031	834,121
負債及び純資産の部合計	28,497,209	57,143,872	28,239,019

### 2. 損益計算書

(単位：千円)

損失の部			
科目	平成25年9月期	平成26年9月期	平成26年3月期
経常費用	368,209	364,465	642,484
資金調達費用	10,686	11,280	19,669
預金積金利息	10,552	10,901	19,467
借入金利息	95	337	125
役員取引等費用	21,259	36,527	42,833
その他業務費用	—	116	1,620
経費	208,724	314,806	404,497
その他の経常費用	127,540	1,735	173,862
貸倒引当金繰入額	118,232	—	25,761
貸出金償却	—	—	128,831
その他	9,308	1,735	19,269
特別損失	—	286	—
法人税住民税及び事業税	450	928	450
法人税等調整額	—	—	—
中間純利益	△92,890	6,040	△82,892
(3月期は当期純利益)			
合計	275,769	371,721	560,041

利益の部			
科目	平成25年9月期	平成26年9月期	平成26年3月期
経常収益	275,769	371,721	560,041
資金運用収益	243,734	303,774	484,091
貸出金利息	159,743	250,238	323,309
預け金利息	43,022	25,825	84,955
有価証券利息配当金	37,729	24,470	72,586
その他の受入利息	3,240	3,240	3,240
役員取引等収益	14,019	18,611	26,684
その他業務収益	2,763	12,356	26,949
その他経常収益	15,250	36,979	22,316
特別利益	—	—	—
利益合計	275,769	371,721	560,041

(注) 上記1. 貸借対照表26年9月期の金額のうち、7月21日(月)時点で合併による五泉信用組合の決算を行い、引継いだ主な資産・負債の金額は下記のとおりです。

(単位：千円)

主な資産	
科目	金額
現金・預け金	7,393,400
有価証券	1,368,035
貸出金	18,012,204
有形固定資産	326,453
無形固定資産	2,673
貸倒引当金	△194,340

主な負債及び組合員勘定	
科目	金額
預金積金	25,945,748
借入金	145,000
退職給付引当金	11,090
役員退職遺漏引当金	14,460
純資産	873,862
(うち、出資金)	251,523

### 3.経営指標の推移

(単位：千円、人)

		平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成26年9月期
利益	経常収益	571,330	571,965	585,156	560,041	371,721
	業務純益					
	経常利益	21,825	△81,764	51,808	△82,442	7,255
	当期純利益	29,769	△107,283	51,155	△82,892	6,040
	(9月は中間純利益)					
残高	預金積金残高	26,918,613	26,735,210	27,158,893	27,212,995	55,051,107
	貸出金残高	14,350,459	13,472,213	13,519,476	13,919,025	31,168,693
	有価証券残高	5,212,314	5,499,206	4,246,435	3,832,364	10,824,694
	総資産額	29,358,797	27,707,843	29,039,017	28,239,019	57,143,872
	純資産額	827,045	739,792	922,017	834,121	1,730,031
出資総額		421,558	420,286	417,528	412,428	663,973
役員員数		53	49	52	51	100

### 4. 諸利回・諸比率

(単位：%)

	平成25年9月期	平成26年9月期	(参考)平成26年3月期
資金運用利回	1.78	1.61	1.78
経費率	1.53	1.66	1.49
資金調達原価率	1.61	1.71	1.56
総資金利鞘	0.17	△0.10	0.22
預貸率(未残)	47.12	56.61	51.44
預証率(未残)	20.22	19.66	14.08
業務収支率	90.92	108.36	90.39

### 5. 自己資本比率・自己資本額

(単位：千円・%)

	平成25年9月	平成26年9月	平成26年3月
普通出資又は永久優先出資に係る組合員勘定		1,672,403	828,588
うち出資金及び資本剰余金の額		663,973	412,428
うち利益剰余金の額		1,008,430	424,488
うち、外部流出予定額(△)		—	8,328
うち、上記以外に該当するものの額		—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		119,045	77,793
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		119,045	77,793
うち、的確引当金コア資本算入額		—	—
土地再評価額と再評価直前の簿価の差額の45%に相当する額のうち、経過措置によりコア資本に含まれる額		18,217	18,217
コア資本に係る基礎項目の額		1,809,666	924,599
コア資本に係る調整項目 計		—	—
自己資本の額	906,881	1,809,666	924,599
リスク・アセット等計	12,259,980	24,448,074	12,165,464
自己資本比率	7.39	7.40	7.60

(注) 上記は、平成25年金融庁告示第6号に基づき算出しております。なお、附則第8条第9項の適用により調整項目の額に算入されなかった「経過措置による不算入額」は10,201千円となっております。

なお、平成25年9月期は、上記のとおり改正が行われたため、自己資本額、リスクアセット額、自己資本比率のみを記載しております。



## 6. 資金運用状況

### 貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円・%)

	平成25年9月期		平成26年9月期		(参考)平成26年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
製造業	893	6.88	2,641	8.47	949	6.82
農業、林業	280	2.16	388	1.25	304	2.18
漁業	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	151	1.16	234	0.75	130	0.93
建設業	2,412	18.58	5,113	16.41	2,523	18.13
電気・ガス・熱供給・水道業	10	0.07	237	0.76	9	0.07
情報通信業	—	—	—	—	—	—
運輸業、郵便業	473	3.64	535	1.72	397	2.85
卸売業、小売業	784	6.04	1,766	5.67	1,018	7.31
金融業、保険業	3	0.02	106	0.34	5	0.03
不動産業	59	0.46	508	1.63	25	0.18
物品賃貸業	—	—	—	—	—	—
学術研究、専門・技術サービス業	—	—	324	1.04	3	0.02
宿泊業	155	1.20	410	1.32	148	1.06
飲食業	129	0.99	414	1.33	125	0.90
生活関連サービス業、娯楽業	20	0.15	247	0.79	20	0.14
教育、学習支援業	—	—	5	0.02	—	—
医療、福祉	—	—	20	0.06	—	—
その他のサービス	1,628	12.54	2,133	6.84	1,372	9.86
その他の産業	104	0.80	176	0.56	146	1.04
小計	7,108	54.76	15,264	48.98	7,181	51.59
地方公共団体	634	4.88	1,463	4.69	1,401	10.06
雇用・能力開発機構等	—	—	—	—	—	—
個人	5,237	40.34	14,440	46.33	5,336	38.33
合計	12,980	100.00	31,168	100.00	13,919	100.00

### 資金運用勘定残高・構成比

(単位：千円・%)

	金額	構成比
預け金	12,629,803	23.0
国債	7,421,456	13.5
地方債	412,892	0.7
短期社債	—	—
政府保証債・公社公団債	—	—
事業債	1,327,164	2.4
株式	116,325	0.2
その他の証券	1,546,856	2.8
貸出金	31,168,693	56.9
その他	146,000	0.2
合計	54,769,189	100.00

## 7. 有価証券の状況

有価証券は保有目的に応じて①売買目的有価証券②満期保有目的の債券③子会社株式及び関連会社株式④その他有価証券に区分して管理することになっております。

平成26年9月末の有価証券の時価と取得価額の差額は+69百万円です。

### 有価証券の時価情報

#### 「満期保有目的の債券で時価のあるもの」

(単位：百万円)

	平成26年9月期					(参考)平成25年9月期				
	貸借対照表 計上額	時価	差額	うち評価損		貸借対照表 計上額	時価	差額	うち評価損	
				うち評価益	うち評価損				うち評価益	うち評価損
社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	246	295	48	49	1	646	640	△6	23	29
合計	246	295	48	49	1	646	640	△6	23	29

「**その他有価証券の時価のあるもの**」

(単位：百万円)

	平成26年9月期					(参考)平成25年9月期				
	貸借対照 表計上額	取得原価	評価差額		貸借対照 表計上額	取得原価	評価差額			
			うち評価益	うち評価損			うち評価益	うち評価損		
株式	116	94	22	22	0	179	179	Δ0	1	2
債券	10,231	10,218	12	49	36	4,262	4,314	Δ52	28	80
国債	7,421	7,407	13	13	0	2,416	2,439	Δ22	5	27
地方債	413	404	9	9	—	72	72	0	0	—
短期社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
社債	1,326	1,306	20	22	2	1,021	1,002	18	21	2
外国証券	1,070	1,099	Δ29	3	33	751	800	Δ48	1	50
その他	229	244	Δ14	1	16	480	511	Δ30	—	30
合計	10,577	10,557	20	72	52	4,922	5,005	Δ83	30	114

- (注) 1. 評価損益は時価ベースで算出しています。  
 2. 子会社、子法人等株式及び関連会社等株式は有りません。  
 3. 時価のない有価証券のうち貸借対照表計上額は次のとおりです。  
 非上場株式（店頭売買株式を除く）21百万円

8.金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額（単体）

不良債権の状況について

平成26年9月中間決算における金融再生法に基づく開示債権残高（金融再生法開示債権）は、2,070百万円となっております。債権額に占める割合（不良債権比率）は6.6%となりました。

(単位：百万円・%)

区分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D=B+C)	保全率 (D/A× 100)
破綻更生債権及び これらに準ずる債権	平成25年9月期	485	338	147	485	100.00
	平成26年9月期	488	417	71	488	100.00
危険債権	平成25年9月期	456	261	73	335	73.50
	平成26年9月期	1,190	611	171	783	65.81
要管理債権	平成25年9月期	319	122	29	152	47.57
	平成26年9月期	390	176	25	202	51.68
不良債権合計	平成25年9月期	1,261	722	250	973	77.12
	平成26年9月期	2,070	1,205	314	1,520	73.44
正常債権	平成25年9月期	11,734				
	平成26年9月期	29,136				
合計	平成25年9月期	12,996				
	平成26年9月期	31,206				

各計数は、単位未満を切り捨てて表示してありますので、合計が一致しない場合があります。

- (注)
- 「破綻更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
  - 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
  - 「要管理債権」とは、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
  - 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破綻更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
  - 「担保・保証等（B）」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
  - 「貸倒引当金（C）」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

## 地域貢献

### 融資を通じた地域貢献

当組合は、地域に最も身近な金融機関として阿賀野市・五泉市・新潟市（旧豊栄市、新津市に属する地域）・新発田市（旧豊浦町）・北蒲原郡聖籠町・東蒲原郡阿賀町を営業地域とし、「お互いに助け合い発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組織金融機関」です。その性格上お預けいただいた預金は、地域経済の発展・活性化に資するために円滑な資金供給を行なう形で地域社会に還元しております。

### 貸出金に関する事項「地域への資金供給の状況」

貸出金残高	31,168 百万円
預貸率	56.61 %

### 貸出金残高の内訳

事業性融資	1033 先	15,264 百万円
個人向け融資	4608 先	14,440 百万円
地方公共団体	5 先	1,463 百万円

### 制度融資の状況

新潟県制度融資	500 件	1,829 百万円
各市町村制度融資	191 件	585 百万円

### 預金に関する事項「地域からの資金調達の状況」

預金残高	55,051 百万円
------	------------

### 預金残高の内訳

当座・普通・通知・その他預金	14,616 百万円
定期預金	34,533 百万円
定期積金	5,900 百万円

### 資金（貸出金を除く）の運用状況

預け金残高	12,619 百万円	
有価証券残高 10,824 百万円	国債	7,421 百万円
	地方債	412 百万円
	短期社債	— 百万円
	社債	1,327 百万円
	株式	116 百万円
	その他の証券	1,546 百万円

地域の皆さま一人ひとりの顔が見えるキメ細やかなお取引を基本とし、常に皆さまの事業の発展や生活の向上に貢献するため、お客さまの利益を第一に考え活動しております。

## 地域密着型金融の推進

### ■ 具体的な取組状況

#### ● お取引先企業の経営改善支援強化について

お取引企業への経営支援につきましては、本部に再生支援部署（経営支援室）を設け、中小企業診断士資格を有する職員を含む2名の専任職員を配置し、営業店と連携しながら経営改善支援先への定期的な訪問を通して実態把握に努め、業績・財務内容の分析を行い、経営者との面談・意見交換の中でその企業が抱えている問題点を洗い出し、改善取組みへの共通認識のもとできめ細やかな助言や指導を行うなど、資金支援だけでなく生きた支援の取組みも行ってまいります。

#### ● キャッシュフロー重視の取組み

貸付条件変更申出があった場合には積極的に取組み、お客様と協議のうえキャッシュフローに見合った条件変更に応じるなど柔軟性を持った取組みをいたしております。

また、顧客のライフステージに応じたコンサルティング機能や中小企業の経営改善・体質強化へ向けて支援活動に積極的に取り組んでおります。

尚、平成26年9月末時点における、貸付条件の変更等申込み、実行等の実施状況（累計件数・累計金額）は以下のとおりです。

（単位：件・百万円）

債務者が中小企業者である場合	平成26年3月末		平成26年9月末	
	貸付債権の件数	貸付債権の金額	貸付債権の件数	貸付債権の金額
貸し付け条件の変更等の申込を受けた貸付債権	838	6,273	1639	12,310
うち実行にかかる貸付債権	831	6,219	1627	12,239
うち謝絶にかかる貸付債権	6	26	6	26
うち審査中の貸付債権	0	0	0	0
うち取下げにかかる貸付債権	1	27	1	44

債務者が住宅資金借入者である場合	平成26年3月末		平成26年9月末	
	貸付債権の件数	貸付債権の金額	貸付債権の件数	貸付債権の金額
貸付条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	16	156	37	374
うち実行にかかる貸付債権	16	156	35	345
うち謝絶にかかる貸付債権	0	0	1	19
うち審査中の貸付債権	0	0	0	0
うち取下げにかかる貸付債権	0	0	1	9

#### ● 中小企業に適した資金供給について

信用保証協会の無担保保証制度を活用した融資対応を積極的に図り資金繰り安定のための支援を行っております。

## 文化的、社会的貢献

### • 地元行事への参加

地域の一員として、地域の皆さまとの親密なコミュニケーションづくりを目指し、積極的に地域清掃や祭礼行事等へ参加し地域の活性化に努めております。

### • 地域貢献活動

#### ○ 「しんくみの日」活動

「しんくみの日」の活動において、全役職員による地域内の清掃活動及び日頃のお客様への感謝として、【お客様感謝day】を平成26年9月3日（水）に行いました。

#### ○ 「しんくみチャリティゴルフ大会」の実施

平成26年9月6日（土）にチャリティコンペ（参加者約210名）を開催し、募金につきましては阿賀野市、五泉市、新潟市秋葉区の社会福祉協議会に寄贈いたしました。

### 贈呈式



阿賀野市



新潟市秋葉区



五泉市

### • 若手経営者の会「ねくすとF. C」の活動について

今年度も、研修会、後援会を開催して研鑽を図るとともに、ゴルフ大会、納涼会等も行って会員の親睦も図りました。

また、11月5日（水）には、世界遺産登録となった富岡製糸場や軽井沢ショッピングモールなどを訪問する研修旅行も開催しました。

# お客様へ

平成26年7月22日(火) 地域のみなさまのご理解とご協力によって「さくらの街信用組合」がスタートいたしました。地域に生きる信用組合として相互扶助の精神を堅持し、「笑顔満開 ずっとかわらぬ思いやり」をモットーに役職員一同業務に精励してまいりますので、一層のご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

## ATMのサービス拡充

### ・さくらの街信用組合 お預入れ・お引出し・残高照会

店舗	住所	電話番号	ATM稼働時間	平日	土曜日	日曜・祝日	三が日・大晦日
本店	阿賀野市中央町1-9-1	0250-62-2880		8:45 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00
安田支店	阿賀野市保田1749-2	0250-68-2228		8:45 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00
笹神支店	阿賀野市上山屋字道下492-2	0250-62-2197		8:45 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00
豊栄支店	新潟市北区白新町3-7-6	025-386-1181		8:45 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00
五泉支店	五泉市吉沢2-1-30	0250-43-2211		8:45 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00
村松支店	五泉市村松甲2248-1	0250-58-2121		8:45 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00
本町支店	五泉市本町3-1-4	0250-43-3151		8:45 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00
新津支店	新潟市秋葉区古田1-2-29	0250-24-8281		8:45 ~20:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00	9:00 ~19:00

### ・セブン銀行 お預入れ・お引出し・残高照会（365日24時間稼働）

取扱日	提携取扱時間	時間帯手数料					
平日	0:00~24:00	0:00~ 8:45	108円	8:45~18:00	無料	18:00~24:00	108円
土曜日	0:00~24:00	0:00~ 9:00	108円	9:00~14:00	無料	14:00~24:00	108円
日曜日	0:00~24:00	0:00~24:00	108円				
祝日	0:00~24:00	0:00~24:00	108円				
三が日・大晦日	0:00~24:00	0:00~24:00	108円				

### ・ゆうちょ銀行 お預入れ・お引出し・残高照会（365日稼働）

取扱日	提携取扱時間	時間帯手数料					
平日	0:00~24:00	0:00~ 8:45	216円	8:45~18:00	216円	18:00~24:00	216円
土曜日	0:00~24:00	0:00~ 9:00	216円	9:00~14:00	216円	14:00~24:00	216円
日曜日	7:00~20:00	7:00~20:00	216円				
祝日	7:00~20:00	7:00~20:00	216円				
三が日・大晦日	7:00~20:00	7:00~20:00	216円				

※一部時間帯についてはお引き出し・残高照会のための稼働になります。

#### 情報提供

#### インターネット・ホームページ

当組合のホームページには経営情報、地域密着型金融推進計画等を掲載しております。

アドレス <http://sakuranomachi.jp>

## さくらの街信用組合

本 部

〒959-1824

新潟県五泉市吉沢2丁目1番30号

TEL 0250-43-3418

FAX 0250-42-2555

本 店

〒959-2021

新潟県阿賀野市中央町1丁目9番1号

TEL 0250-62-2880

FAX 0250-62-4695